

## 第6回定例研究会

## 身体、舞踊、トランス～バリ島、里の祭祀を考える～

第6回定例研究会は、舞踊評論家の石井達朗先生をお招きし、「身体、舞踊、トランス～バリ島、里の祭祀を考える～」というテーマで講演いただきました。

## 【講師プロフィール】

ニューヨーク大学（NYU）大学院演劇科フルブライト研究員、同大学院パフォーマンス研究科 ACLS 研究員などを経て慶応義塾大学名誉教授。

関心領域は現代舞踊やパフォーマンスの評論のほか、アジアの祭祀、サーカス、ジェンダー/セクシュアリティから考えるパフォーマンス論。

2003年第14回カイロ国際実験演劇祭審査員ほか。主な著書に『男装論』『異装のセクシュアリティ』『身体の臨界点』ほか。

## 講師

石井 達朗 氏（舞踊評論家）

## 指定討論者

大谷 燠 氏（NPO 法人 DANCE BOX 代表）

関 典子 氏（神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 講師）

## テーマ

身体、舞踊、トランス～バリ島、里の祭祀を考える～

## 講演日

2014年3月1日（土）14:00～17:00 受付開始 13:30～

## 場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K-205

※駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください

※申込不要



生活美学研究所  
MIE

NEWS LETTER vol.101  
第6回定例研究会 (通算144回)  
2014/3/1(土) 14:00-17:00  
於:武庫川女子大学甲子園会館 2F

生活美学研究部25年度の年間統一テーマは「里」です。

NEW

「身体、舞踊、トランス～バリ島、里の祭祀を考える～」

石井 達朗 (舞踊評論家)

インドネシア：バリ島は、観光の島として国際的な人気を博していますが、同時に民俗的な祭祀、伝統舞踊、仮面劇、彫刻芝居など、この小さな島に探訪した身体表現の多様性と豊かさは他には見られません。バリ島の科をで舞われるオダラン（寺院祭）の構造とそこに顕現する精霊な身体性を見ながら、山里が育む異文化の豊かさを体験したいとおもいます。

生活美学ワークショップ【先着30名・無料】  
イタラエ・生まれの動きの方法【GAG】Gaga people ワークショップ  
時間 10:30～12:30 (受付開始 10:00～) 場所: 西ホール  
講師 鞍掛 鏡子 氏 (GAGA インストラクター・神戸大学大学院非常勤講師)

研究員のHPをご覧ください。http://www.mukogawa-u.ac.jp/~seikei/